

2023年度

(一社)岐阜県ゴルフ連盟 主催競技

参加選手の皆様へ

選手は2023年度(一社)岐阜県ゴルフ連盟 競技委員会により発行される「ローカルルール」「注意事項」に加え、競技ごとに発行される「追加のローカルルール」「追加の注意事項」に記載の内容を確認の上、競技にご参加ください。

主催競技当日の競技会場における「飲酒」「喫煙」の考え方は「注意事項」の「12」、「13」に記載があります。

以上

競技委員会

2023年度 一般社団法人岐阜県ゴルフ連盟 主催・主管競技
ローカルルール

(一社)岐阜県ゴルフ連盟
競技委員会

2023年度(一社)岐阜県ゴルフ連盟主催競技は(公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(2023年1月施行)と、このローカルルールを適用する。これらの追加・変更については各競技に適用される競技規定やプレーヤーへの注意事項を確認のこと。下記に参照するローカルルールの全文については2023年2月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jp で閲覧可)。

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は:一般の罰(2罰打)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

- (a) アウトオブバウンズは白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア(規則 17)

- (a) コース内の片側だけ定められているレッドペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアがアウトオブバウンズの境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。
- (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界(アウトオブバウンズの境界)と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。
- (d) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためにドロップゾーンが設定されている場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。そのドロップゾーンは救済エリアである。球はその救済エリアの中にドロップされ、その救済エリアの中に止まらなければならない。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

- (a) 修理地
 - (1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域。
 - (2) 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型F-7を適用する。
 - (3) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

- (1) 白線の区域と動かさない障害物がつなげられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- (2) 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
- (3) ウッドチップやマルチ(木屑)などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ(木屑)などの個体はルースインパディメントである。
- (4) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外:ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝)。
- (5) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない:

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング(枕木等の構築物)。

5. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリストを適用する。(G-1)

プレーヤーが行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載しているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格

例外:1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこのローカルルールから免除される。

(b) ストロークを行うとき、プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規制の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。(G-2)

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格

(c) 適合球リストを適用する。(G-3)

ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールに違反した球でストロークを行ったことに対する罰:失格

(d) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない。(G-10)

このローカルルールの違反の罰:失格

6. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え(G-9)

規則4.1a(2)は次のように修正される:

ラウンド中(規則5.7aに基づいてプレーが中断されている場合を含む)にプレーヤーやそのキャディーが損傷させたクラブは「壊れた、または著しく損傷した」場合にだけ取り替えることができる。この修正を除いて、規則4.1a(2)は適用される。

このローカルルールに関して、次の場合にクラブが「壊れた、または著しく損傷した」ことになる。

- ・シャフトがバラバラになる、裂ける、曲がる(シャフトがへこんでいるだけの場合を除く)
- ・クラブフェースのインパクトエリアが目に見えて変形している(クラブフェースに傷が入っている、亀裂が入っているだけの場合を除く)
- ・クラブヘッドが目に見えて変形している(クラブヘッドに亀裂が入っているだけの場合を除く)
- ・クラブヘッドがシャフトから外れている、または緩んでいる。
- ・グリップが緩んでいる

例外:クラブフェースとクラブヘッドは単に亀裂が入っているだけでは「壊れた、または著しく損傷した」ことにはならない。

7. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則 5.7)

次の信号がプレーの中断と再開に使われる:

- 即時中断 - 1回の長いサイレンまたはエアホーン(10~15秒)およびカートに搭載の無線機
- 中断 - 3回の連続する短いサイレンまたはエアホーンおよびカートに搭載の無線機
- プレーの再開 - 2回の連続する短いサイレンまたはエアホーンおよびカートに搭載の無線機

注意:危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. 練習(規則 5)

(a) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間の練習(規則5. 2)

規則5.2bは次の通り修正される:プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習してはならない。ただし指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習(規則5. 5b)

規則5.5bは次の通り修正される:

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーとして使用できる人について制限する場合、各競技の競技規定に掲載される。

10. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

11. スコアカードの提出(規則3.3b)

- (a) プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。
- (b) ローカルルールひな型L-1を適用し、規則 3.3b(2)は次のように修正される：
プレーヤーが、そのプレーヤー、マーカーのいずれか(またはその両者)によってホールが証明されていないスコアカードを提出した場合、プレーヤーは一般の罰(2 罰打)を受ける。罰はそのラウンドの最後のホールに適用する。

12. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

13. 競技の結果 — 競技の終了

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

14. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議(再開、予備日など)するものとする。

15. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

注意事項(共通項目)

1. ローカルルールに追加変更のある場合は、掲示板・スタートホールのティーイングエリア付近に告示する。
2. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. プレイヤーまたはその関係者(保護者等を含む)にエチケット違反、または非行があった場合には「(一社)岐阜県ゴルフ連盟主催・主管・共催競技 行動規範」により制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則1. 2aに基づいて失格とする場合がある。
4. 練習は指定練習場で行い、打撃練習場では備え付けの球を使用すること。
球数および使用クラブの制限については、別途案内する。
5. ティーマークの色は、別途案内する。
6. 9ホール終了後、プレーを遅らせなければクラブハウスに立ち入ることができる。
7. (一社)岐阜県ゴルフ連盟並びに会場クラブの服装規定を順守すること。服装規定に違反がある場合、競技委員会は競技者の参加資格を取り消すことができる。
8. 緊急時以外、コース内での携帯電話の使用は禁止する。
例外:ゴルフ規則の確認のための使用
9. ギャラリーの観戦については、別途案内する。
10. バックは口径9. 5インチ、重量は13キロを超えないようにすること。
サブバッグの使用は禁止する。
11. 指定練習日は「競技規定」に定める。
12. プレイヤーの競技中の飲酒を禁止する。プレー開始前およびプレー中、茶店等での販売は行わない。
13. プレイヤーの競技中の喫煙は会場クラブによって決められた範囲とし、マナーを守り他のプレイヤーに配慮すること。

2023年度 岐阜県小学生ゴルフ選手権大会

追加のローカルルール

本競技において『2023年度(一社)岐阜県ゴルフ連盟主催・主管競技 ローカルルール』に、下記ローカルルールおよび注意事項を追加する。

追加のローカルルールの各番号は、『2023年度(一社)岐阜県ゴルフ連盟主催・主管競技 ローカルルール』の各番号に合わせて記載しているため、確認のこと。

<3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)に追加>

(c) フレンチドレイン(石を敷き詰めた排水用の溝)

プレーヤーの球がフレンチドレイン(意思を敷き詰めた排水用の溝)にあるか、触れている場合、あるいはプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合、規則16. 1bに基づいて救済を受けることができる。しかし、フレンチドレインがプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。救済を受けるときは、フレンチドレインの区域の中のすべての溝は同じ溝として扱われる。そのことは、球をドロップした後にどの排水用の溝であってもプレーヤーの障害となる場合、たとえその球が基点から1クラブングス以内にある場合でも、そのプレーヤーは規則14. 3c(2)に基づいて要求されるように処置をしなければならない(再ドロップ)を意味している。

<5. クラブと球の規格を変更>

- ・ ローカルルール (b) は、本競技では採用しない。
- ・ ローカルルール (d) は、本競技では採用しない。

<9. キャディー に追加>

キャディー(共用のキャディー)

規則 10.3a は次のように修正される:プレーヤーはラウンド中に委員会が指定した者以外をキャディーとして使用してはならない。(キャディーは乗用カートの操作のみを行う)

<12. タイの決定 を変更>

本競技のタイの決定を次の通り修正する

第1位にタイが生じた場合、ホールバイホールによるプレーオフを行い、優勝者を決定する。

2位以下にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により決定する。マッチング・スコアカードの方式は、1番～9番の合計スコア、4番～9番の合計スコア、7番～9番の合計スコア、9番のスコア、13番～18番の合計スコア、16番～18番の合計スコア、18番のスコアの順で決定する。それでも決定しない場合は、「委員会によるくじ引き」によって決定する。

16. 恒久的な高架の送電線

ローカルルールひな型E-11を適用し、次のように修正する:

[4・11・12・16]番ホールをプレー中に、プレーヤーの球がインバウンズの送電線に当たったことが

分かっているか、事実上確実な場合、そのプレーヤーは元の球か別の球をそのストロークを行った箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない(規則14.6)

例外:高架線の鉄塔や支柱に球が当たった場合には適用しない。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則14.7に基づいて一般の罰を受ける。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウントするが、誤所からプレーしたことにはならない。

追加の注意事項

1. 打撃練習場においては備え付けの球を利用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)までとする。練習場のオープンはクラブハウス開場時刻と同じとする。
2. 受付開始は第1組スタート時刻60分前とする。受付の場所は別紙にて案内する。通常のフロントとは違う場所であるため、来場時に注意すること。
選手は来場時に事前に所属校等を通じて連絡する「体調チェックシート」に必要事項を記入の上、確認を受ける事。確認がない場合、参加を認めない。
3. プレー中は、日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(2023年版)とローカルルール、砂の入ったサンドバッグ(スコップ付き)を常に携帯すること。ゴルフ規則確認のための携帯電話の使用は、本競技では認めない。
4. 本競技は観戦を認めない。
理由は他のコースで一般営業を行っている会場の一部を使用して開催することから、他の一般利用者への配慮が必要と委員会が判断したためである。選手以外(送迎の保護者の方等)は別途指定する受付区域までの立ち入りを認め、そこから先の立ち入りは認めない。立ち入りを確認した場合、委員会はその場所からの退去を要請する。
選手以外の練習施設(周辺を含む)への立ち入りは、一切認めない。

服装

別紙ユニフォーム規定を遵守し、学生らしく清潔端正で若々しくゴルフをするためにふさわしい服装であること。またコース上にいる人に対して不快感を与えないよう心配りをすること。開催倶楽部のドレスコード及び高ゴ連のユニフォーム規定は、本注意事項よりも優先する。

ご案内

1. 病気または他の事情で参加を取り止める場合は必ず事前に連絡すること。
2. 競技当日は18ホール終了後、昼食を準備いたします。その他(水分補給等)必要なものは、各自準備すること。クラブハウスでの朝食は準備していないため、利用しないこと。
3. ラウンド中は茶店を使用しないこと。
4. 競技終了後、成績上位者は表彰式に参加すること。
5. ロッカーは使用できません。貴重品は持参しないこと。

2023年度 岐阜県ジュニアゴルフ選手権競技

会場： 富士カントリー可児クラブ 可児ゴルフ場(織部コース)

男子の部/女子の部 使用するティマークの色： 赤

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
ヤード	443	130	295	343	150	298	461	314	318	2,752
PAR	5	3	4	4	3	4	5	4	4	36

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	TOTAL
ヤード	312	307	130	410	305	268	421	125	341	2,619
PAR	4	4	3	5	4	4	5	3	4	36

※赤字変更※